聖徳大学・聖徳大学短期大学部　ビジネス・フィールド・リンケージ®　第2号（2025年09月5日発行）

「聖徳BFL副専攻プログラム」の魅力を伝える

BFLゼミ通信

「聖徳BFL副専攻プログラム」はMBA（経営学修士課程）レベルの
高度な内容を大学生が理解・吸収できるよう噛み砕いて教える
他に類をみない教育プログラムです

01 秋学期「聖徳BFL副専攻科目一覧」

秋学期は、表のような授業が開講されます。その中から、新たに設置された科目や、本ゼミおすすめの科目について、ゼミ生が「おすすめポイント」を次ページで紹介します。

2025年度 秋学期 Busiess Field Linkage 開講科目一覧

区分	授業科目	内容	担当	曜日時限
共通	ビジネス・フィールド・リンケージ原論	BFLのテーマである「新時代に求められる新しい価値創造」についてBFLの学びを最大化できるプログラムです。	石井	土1
	ビジネス・コミュニケーション・スキル	フリーアナウンサーから「人間関係のプロになる方法」を学びます。	河田	金4
	ビジネス・フィールド・リンケージ　近未来創造ゼミⅡ	BFLで学んだ力を様々な形でアウトプットする活動を楽しみながら、自分がBFLで学んだ価値を認識し、成長実感を得られる活動型ゼミです。	浅岡・石井	土4
	ビジネス・フィールド・リンケージ　自由研究ゼミ	「地域の街づくり・人づくり」をテーマに企業や地域と交流しながらアイデアを構築します。	橋本	随時
価値増幅型マネジメント副専攻	現代社会におけるビジネスリテラシー	自分たちが生きているこのビジネス社会の様々な課題の本質や背景を探ります。	井上	土3
	AI時代を生き抜くためのメディアリテラシー論	「メディアにいかに向き合うか」をメインテーマとして取り上げ、今企業が最も求めている社会人としての資質である「主体性」の習得をめざします。	森田	金5
	法律・健康知識で身を守るセルフマネジメント	学生時代から活用できる法律知識や自己マネジメント方法を身につけ、良質な学生生活を送るためのプログラムです。	山岡・雨間・橋本	土2
グローバル人材育成副専攻	世界のニュースを読み解く～国際社会問題を知る～	世界の最新ニュースを元日本経済新聞の講師がわかりやすく解説。国際的な視点を社会で活かせるようにします。	中松	金3
	Practical English Communication Ⅰ（Critical Thinking Ⅰ）	ビジネスや生活の課題に対する批判的精神と解決策を学びクリエイティブな思考、課題へのアプローチなどで見識を深めます。英検2級程度の能力が必要です。	中里	月3
	Practical English CommunicationⅡ（Critical ThinkingⅡ）		ヴィンセント	火2
	Practical English CommunicationⅢ（Public Speaking Ⅰ）		ヴィンセント	火3
ビジネス再生・創生副専攻	新時代のリーダーシップデザイン	様々なロールモデルのリーダーシップ論を基に社会で輝ける「自分らしいリーダーシップ」を見つけます。	橋本	土3
	顧客価値を創出するマーケティング	欧米や日本の企業の多くが何らかの形で活用・実践している各種のマーケティング手法の概要と要点を把握し、応用できる力を身につけます。	浅岡	金3
	SDGsを実現するGX＆SXの基本	国や企業が推進するGX＆SXの理解を深め、社会変革に対応する知識を身につけます。	浅岡	金4
	WEBテクノロジーの基礎と応用	インターネットがビジネスで果たす役割を学ぶだけではなく、インターネットが引き起こす社会問題にも焦点をあて、様々な思考訓練を実践します。	川口	土3
ビジネス・データサイエンス副専攻	文系人材のためのDX・AIリテラシー	各業界が推進するAIやDXに関する基本的なリテラシーを学び、就職活動や社会人の仕事を優位に進めることができる力を育みます。	石井	土2
	ビジネス・データサイエンスⅡ～1	BIツールを用い「聞き手に伝わる」プレゼンテーションの手法を学びます。	菅原	木4
	ビジネス・データサイエンスⅡ～2	EXCELでのデータ分析手法を身につけ、ヒット商品の企画を行います。	熊谷	木5
	ビジネス・データサイエンスⅢ	AIの使い方とプログラミング言語の基礎を身につけることにより、AIを使ったアプリ作成、業務効率化をする力を身につけます。	熊谷	木4
社会活性化・価値創造副専攻	地域社会の価値を創造する実践論	地域の課題解決や価値創造の事例を通してこれからの地域社会のあり方について考えます。	井上	土4
	行政の理解と試験対策	行政の役割を理解し採用試験に対する勉強法を学びます。	橋本 他	火1
	起業（事業創造）に向けた実践論	独立起業だけでなく、企業内での新規事業創出にも活かせる考え方を学び変化する社会においても活躍できる力を身につけます。	荒木	土2

02 秋学期、おススメの「聖徳BFL副専攻科目」紹介

「BFL近未来創造ゼミ」のメンバーが秋学期の受講を勧めるBFL科目4つとBFLと関係が深い一般教養の新科目1つを紹介します。

新科目「Webテクノロジーの概要と活用法」川口 泰司 先生

秋学期土曜3限

授業の概要と目的

Webテクノロジーの基礎を理解し、インターネットがビジネスで果たす役割を学ぶだけでなく、インターネットが引き起こす社会的問題に関しても焦点を当て、さまざまな思考訓練を通じて課題意識の醸成と論理的思考力を身につけます。



人間栄養学科2年の木下美空知です。秋学期から川口泰司先生の「Webテクノロジーの概要と活用法」が開講されますが、この授業は聖徳の学生はぜひ受けるべきだと感じています。

「Web ＆ AI時代」を生きる私たちにはWebテクノロジーの理解と活用が必要になってくるので、デジタルの進歩に疎い私にとってこの授業で学ぶことが大きな転機になるだろうと思います。

川口先生のセミナー『DX推進に不可欠なWebテクノロジーの概要と活用法を学ぼう』を受け、さらに詳しく知ることができれば就活にも仕事にも役立つと感じ、ぜひ受講したいと考えています。

新科目「起業（事業創造）に向けた実践論」荒木 真喜子 先生

秋学期土曜2限

授業の概要と目的

起業家精神を学び、新規事業の創造や起業のプロセスを体系的に理解します。独立起業だけでなく、企業内での新規事業創出にも活かせる考え方を学び、キャリア設計に役立てます。また、ワークを通じて、多面的な問題解決力や創造力を養います。



人間栄養学科2年の富田佳暖です。私は将来の起業を考え春学期に「アントレプレナーシップ概論」を受講したので、実践編であるこの新科目の受講を考えています。

春学期の『戦略的ビジネスプランニング』を受講したのですが、その授業を荒木真喜子先生が数回分担して教えてくださいました。その内容がとても興味深く、秋学期から新しい科目を担当されると伺い、受けてみたいと思いました。井上慶子先生や河田京子先生もそうですが、ビジネスフィールドの第一線で活躍される女性の目線での授業にとても期待しています。

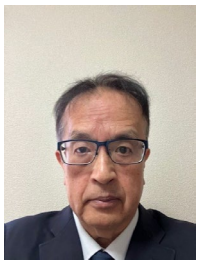
「AI時代を生き抜くためのメディアリテラシー論」森田 荒 先生

秋学期金曜5限

授業の概要と目的

「メディアにいかに向き合うか」をメインテーマとして取り上げ、今企業が最も求めている社会人としての

資質である「主体性」の習得を目指します。各回においてキーワードや総括をシンプルに示しながら、後半ではメディアリテラシーを実践するためのワークショップの機会をできるだけ用意します。



文学部文学科2年の寺田ゆりです。私はフェイク動画・記事が氾濫する中で何が事実なのか見極めたいと考えてこの科目を受講し、充実した内容に感動しました。

この授業は、マスコミ側からの視点と情報の受け手である私たちの視点の両方を学べる貴重な内容です。ネットの情報との付き合い方だけでなく、新聞の読み方や、事実に基づいた情報をどう受け止めるかといった視点も教えていただけます。また、文章の書き方に関する指導もあり、メディアに触れる際の意識が大きく変わりました。

「ビジネス・データサイエンスⅡ - 2」 熊谷 基継 先生

秋学期木曜5限

授業の概要と目的



データ分析の流れを理解し、基本的なデータ分析手法、エクセルを用いた可視化・分析についてのスキルを身につけ、最後にヒット商品の企画を行います。授業は、基礎知識が足りない人を取り残さないよう進めます。

文学部文学科2年の寺田ゆりです。私は企業などでデータ分析の標準的なツールとなっているExcelを中級レベルで使いこなせるようこの科目の受講を考えています。

私はもともと高校の方針でGoogleスプレッドシートを使用していたのですが、企業や大学ではExcelやWordなどのMicrosoft製品が主流であることを知り、Excelスキルの重要性を感じました。

Excelはデータ分析や資料整理に必須のツールであり、これをしっかりと使いこなせるようになりたいと考え、この科目を受講しようと思っています。皆さんもぜひ履修を検討してみてください。

一般教養新科目 「ビジネス法務の基礎知識」 塚田 耕太郎 先生

秋学期土曜2限

授業の概要と目的



受講者がビジネス社会で活躍するための基礎力となる「ビジネス法務の基礎知識」を身に付けられるようにするとともに、「ビジネス実務法務検定試験3級」に合格するための基礎知識を習得できるようにします。

文学部文学科2年の水野百香ミラグロスです。私は企業活動に必要な法律知識の習得と「ビジネス実務法務検定試験3級」の試験対策のためにこの科目を受講したいと考えています。

6 月 14 日に開催された塚田耕太郎先生の『企業や個人事業主に降りかかる法的なリスクの対処方法を学ぼう』（BFL オープンセミナー）を受講し、「この内容は、大学生活はもちろん、社会に出てからも役立つ」と感じました。秋学期から始まる『ビジネス法務の基礎知識』は「ビジネス実務法務検定試験3級」の受験対策も兼ねているので、受講を前向きに検討しています。

03

第5回「BFLオープンセミナー」レポート

人間栄養学科2年のイスラム アフサナ ジャナットです。8月2日(土)開催のBFLセミナー『DXの推進に不可欠なWebテクノロジーの概要と活用法』は、中身が濃く価値の高いセミナーでした。

今回の講師は「アントレプレナーシップ(起業家精神)概論」、「Webテクノロジーの基礎と応用」を担当されているBFL特命教授の川口泰司先生で、そもそもDXとはどういうものなのか、またDXを中心にWebテクノロジーが果たしている役割について、わかりやすく解説していただきました。



この先の将来を生きる私たちは、Webテクノロジーによってどんな未来が切り拓かれていくのか、その仕組みやそれを通じてできることを学ぶ必要があると感じました。

特に印象に残っているのは、デジタル赤字について日本から海外へ流れていくデジタルサービスの対価として巨額の富が流出していることです。昨年のデジタル赤字は－6.7兆円で日本の液化天然ガスの輸入額6.2兆円を上回っていることで、この現状が続くと国富が海外に流出し、経済安全保障リスクが増大、特に国内で収集されたデータが海外の企業で管理されることが増える可能性があり、危機感を抱きました。

【2025年度】9月以降のBFLオープンセミナーの予定

開催日時	セミナータイトル	ゲスト講師	講師プロフィール
9月27日（土４限）	ChatGPTを使って誰でもできるWEBサイト・アプリ作成を学ぼう	熊谷基継 先生	TechKidzACADEMY代表、プログラミング教育コンテンツの開発者
10月18日（土４限）	生成AIの基礎知識、活用法、注意点を知ろう	浅岡伴夫 先生	先端技術アナリスト、DX・GX・SX推進アドバイザー
11月29日（土４限）	人間社会・地球環境を良くする製品・サービスについて知ろう	中松正樹 先生	日本経済新聞社を経て、現在はフリーランスのニュースウオッチャー

「BFLゼミ通信」第2号
発行日:2025年09月5日
発行元:「BFL近未来創造ゼミ」
発行人:石井 清人
編集担当:「BFL近未来創造ゼミ」BFL通信制作チーム、石井清人、浅岡伴夫
原稿執筆:木下 美空知、富田 佳暖、寺田 ゆり、水野 百香ミラグロス、イスラム・アフサナ・ジャナット
デザイン・レイアウト:キャリア支援課